

私たちはボランティアでおもちゃの  
修理をしています



## おもちゃ病院からのお願い

- 壊れた”おもちゃ”の約9割は修理が来ています。

ごくまれにですが、劣化の進んでいるICや基板・特殊な部品などを修理する過程で、何度もテストや部品の入れ替え等を重ねていく内に、全く作動しなくなることがあります。

- 修理に当たってストックしていた中古品を使うことがあります。
- 修理のために新たな傷がつく場合があります。
- 故障箇所を回復・改善するために、改造をすることがあります。
- 次のような”おもちゃ”はお断りする場合があります。
  - ・破損が激しいもの
  - ・著しく劣化が進んでいる物
  - ・解体不能のもの
  - ・修理部材が入手困難なもの
  - ・危険なもの
  - ・法令に反するもの
- 部品の交換や改造等で費用が発生する場合がありますが、500円未満の場合は当方に一任ください。超えそうな場合は、事前に依頼者に連絡し、了承を得て修理にかかります。
- 本日中に修理が出来ない場合(特殊な部品の調達、縫製、接着剤の乾燥で時間を要する時など)は、お預かり(入院)し、後日事務所を通してお返しします。電話での通知をお待ちください。
- お返しした後で同じ箇所が不具合の場合は再修理をお受けします。
- 私たちは、ボランティア精神で最善を尽くして修理を行っています。仮に修理中に動作が停止しても補償や弁償は行えませんのでご理解ください。